

## G 越後田舎体験を受け入れました。

越後田舎体験のプログラムとして、6月1・2日に東邦大学附属東邦中学校2クラスの農村生活体験を受け入れました。

越後田舎体験は、都会の学校の授業の一環として、民泊をしながら農村生活体験をするプログラムを実施しています。今年度は新型コロナウイルス感染症のため民泊は中止し、旅館等に宿泊しながら体験のみを受け入れることとなりました。

1日目は、清田山キャンプ場入口の田んぼをお借りして、稲の手植えを体験しました。田植え以前になかなか裸足で田んぼに入れないうちがいたり、欠株が多かったりしましたが、大勢だったのでなんとか田植えを終わらせることができました。秋には収穫したお米を参加者へお届けしました。

2日目は、清田山キャンプ場や重地大池自然観察広場で、自然観察やクラフト体験を行いました。田舎では当たり前の自然の中の暮らしですが、都会の子どもたちには貴重な体験になったはずです。

都会のように便利ではないし虫も多いけれど、自然豊かな田舎で暮らすという選択肢もあることを、覚えていてもらえればと思います。



稲の手植え体験



重地大池での自然観察

Go! Go! Ghibli!! は、NPO法人GGGの活動をお知らせする広報誌です。活動状況に応じて年数回の発行を予定しています。当法人の会員の皆様へ配布させていただくとともに、当法人HPへ掲載しています。



特定非営利活動法人 GGG (スリージー)

〒949-8415 新潟県十日町市通り山子413

Tel 025-761-7433 (平日8~17時) E-mail npoggg2017@gghibli.org

HP <https://ggghibli.org/>

“緑の大地に熱い風を”  
Green Ground Ghibli

# Go! Go! Ghibli!!

ゴー ゴー ギ ブ リ

2022.12

## G 今年度も清田山キャンプ場のご利用ありがとうございました。

今年度の春は、大雪のため雪消えが遅く、テント・オートサイトは重機や投雪機で除雪して、何とか5月1日のオープンに間に合わせました。

新型コロナウイルス感染症は完全には収束せず、感染等によるキャンセルは依然としてありましたが、緊急事態宣言のような行動制限は緩和されたため、営業への影響は少なくなりました。延期されていた大地の芸術祭も開催され、キャンプ場に作家さんが滞在しながら、木のスプーン(しゃっぺ)作りワークショップを行ってくれました。2年間中止していた清田山キャンプ場まつりも開催することができました。

長雨や台風などの一時的な天候不順はありましたが、大きな災害はなく、順調に営業ができたと思います。おかげさまで、利用者延べ人数は前年度比約10%増となり、多くのお客様からご利用いただきました。

キャンプ場予約サイト「なっぷ」の新潟県内アクセス数ランキングでは、県内114施設のうち清田山キャンプ場は常時2~5位以内に入っており、利用者から注目されている状況でした。今後もサービスの向上に努め、地域の皆様が誇れる施設として、営業を続けていきたいと存じます。



4月22日でも残雪がいっぱいでした。



新緑のテントサイトは気持ちよい!



夕日がきれいなキャンプ場です。



大地の芸術祭2022  
増田啓介 木地師ミナライゴヤ

## G 施設の利便性とサービスを向上しました。

### 施設の改修

キャンプ場のリニューアルは昨年度中に完了しましたが、追加の改修工事により、施設の利便性がさらに向上しました。

- シャワー棟新設：シャワーブース4室、洗面所、洗濯・乾燥機を完備したシャワー棟が完成しました。混雑時の利用待ちが緩和される見込みです。女性専用として来年度から本格的な利用を開始します。



外観は管理棟などと同じデザイン



充実したシャワーブース



洗面所も広々しています

- トイレ棟の改修：屋根・外壁等を塗り直し、すべての便座が洋式化されました。
- 進入路の拡幅：キャンプ場入口から管理棟までの進入路は、すれ違いができない狭い道路でしたが、拡幅により通行しやすくなりました。

### サービスの向上

- ホームページリニューアル：キャンプ場ホームページの掲載情報を整理し、情報量を増やしました。
- 商品販売：管理棟の売店商品を増やしました。地元農産物の試験販売も実施しました。

## G 清田山キャンプ場ロゴができました。

清田山キャンプ場の上空で巡回しているトンビがモチーフになっています。

デザインはGGGのロゴを制作していただいた森山克弘さん（元十日町市地域おこし協力隊員）にお願いしました。

大小2種類、カラーとホワイトのステッカーをキャンプ場受付にて販売しています。



## G 重地大池まつり・清田山キャンプ場まつりを開催しました。

新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、2年間中止していた重地大池まつりと清田山キャンプ場まつりですが、今年度はそれぞれ6月19日と8月7日に開催できました。

重地大池まつりは、地元の田休み祭りということで、簡単な出店とイベントという例年並みの内容でしたが、天気にも恵まれたこともあって80名近くが参加者し、久しぶりに住民同士が集まることができました。

清田山キャンプ場まつりは、例年は8月15日のお盆休みに合わせて開催していましたが、キャンプ場の繁忙期と重なるため、日程を早めての開催となりました。今回はオートサイトを活用し、地元住民の出店だけでなく、中里商工会青年部やキッチンカー、クラフト体験など、外部の団体にもご協力いただいて店舗の充実を図りました。感染者が増加傾向の時期にあったため来場者は例年より少なめでしたが、清津峡樽ばやしや地元有志のアコーディオン演奏を聴きながら、キャンプ場ならではののんびりした時間を過ごしていただけたと思います。

今後もキャンプ場等の施設を活用しながら、地域住民同士や来訪者が交流する機会を作るお手伝いをしていきたいと思えます。

～重地大池まつり～



会場の様子



チャーリー篠塚さんのマジックショー



恒例のビンゴ大会

～清田山キャンプ場まつり～



清津峡樽ばやしのオープニング演奏



今回は小さな雪の滑り台でした



オートサイトを  
活用した出店や  
体験の様子

